

深谷赤十字病院

住所 : 埼玉県深谷市上柴町西 5-8-1
電話 : 048-571-1511
URL : <http://www.fukaya.jrc.or.jp/>



はじめに

深谷赤十字病院は、昭和25年深谷市内に病床数60床、内科、外科、放射線科の3科で開院しました。その後、数度にわたる増改築を経て、昭和52年現地に300床にて新築移転しました。そして、多目的施設（体育館、テニスコート、プールを併設）、新館棟（現管理棟）の増設に伴い救命救急センターの併設、平成15年506床の新病棟を新築し敷地内移転を行い、現在に至っております。今では、23の標ぼう診療科を擁し、地域医療連携支援病院、地域がん診療拠点病院等様々な認定を取得し、埼玉県北部の急性期医療を担う中核病院として、安全・安心で質の高い医療を提供すべくスタッフ一同努めております。

昭和52年の新築移転時には、他施設に先駆け東芝EMI社製頭部専用CT装置、平成3年には島津社製1.5テスラのMRI装置、GE社製DSA装置等、当時の最新医療機器を導入してまいりました。近々では、画像外部保管「医知の蔵」の導入もあり、当方を含め新しいもの好きなスタッフが躍動しております。そして、昨年度は、3テスラMRI装置の更新、1.5テスラ装置のフルアップグレード、ガンマカメラ、治療計画CT装置と更新をいたしました。更に平成28年度は、放射線治療科の新設や組織の再編成並びに2名の新人を迎え、機器の更新や業務の拡充を図り邁進してまいります。

今回、施設紹介にあたり、『深谷市のプロフィール』、『深谷市の偉人渋沢栄一翁』、『JR深谷駅』、『文化財』、『グルメ』を取り上げました。施設紹介は、皆様の施設とそれほど変わり映えはいたしません。若手スタッフが楽しく愉快的な部門紹介並びにスタッフ紹介を作成いたしましたので、ご一読ください。

～ 深谷市プロフィール～



平成18年1月1日、深谷市、岡部町、川本町、花園町が一つになり誕生した新『深谷市』は、埼玉県北西部に位置し東京都心から70km圏にあり、東は熊谷市に、南は嵐山町、寄居町に、西は美里町、本庄市に、北は群馬県の伊勢崎市、太田市に接しています。また、北部は利根川水系の低地で、南部は秩父山地から流れ出た荒川が扇状地を形成する平坦な地形となっています。

交通の面では、関越自動車道、国道17号線・同深谷バイパス・上武国道、国道140号線・同バイパス、国道254号線などがあり、広域間の基幹的役割を果たす道路として機能しています。また、地域の玄関口として関越自動車道花園インターチェンジが設置されているほか、嵐山小川、本庄児玉のインターチェンジに近接しています。また、鉄道はJR高崎線、秩父鉄道の2路線において駅を有するとともに、上越新幹線およびJR八高線が通過し、上越新幹線本庄早稲田駅にも近接していることから、東京都心方面、上信越方面、秩父方面への交通の要衝となっています。

深谷の偉人 ～ 渋沢栄一翁～

近代日本経済の立て役者として、今なお多くの人々の尊敬を集める渋沢栄一は、天保11年（1840年）、深谷市血洗島の農家に生まれました。持ち前の正義感から若いころは尊王攘夷運動に加わったものの、その後は一橋家と幕府に仕えます。

慶応3年（1867年）には第15代将軍徳川慶喜の名代徳川昭武に随行して渡仏し、ヨーロッパの進んだ思想・文化・社会などに大きな影響を受けました。帰国後は明治新政府の大蔵省に仕えますが、大久保利通らと意見が合わずに辞職。以後は、実業界の最高指導者として大きな足跡を残しました。

論語の精神を重んじた渋沢栄一は、各種産業の育成と500もの近代企業の確立に努めたほか、養育院や孤児院など600以上の社会公共事業に携わり、第一国立銀行をはじめ、わが国初の私鉄日本鉄道会社、王子製紙などの会社を設立し、救護法の制定にも尽力しました。



～ 駅 ～

現在の深谷駅は、平成8年に竣工されました。この駅は、深谷市出身の実業家『渋沢栄一翁』の顕彰と煉瓦を活かしたまちづくりを進める深谷市にとって、シンボリックな存在となっています。

また、レンガ調のこの駅は「関東の駅百選」にも選ばれています。東京駅に見間違えてしまいませんか。



～ 文化財 ～

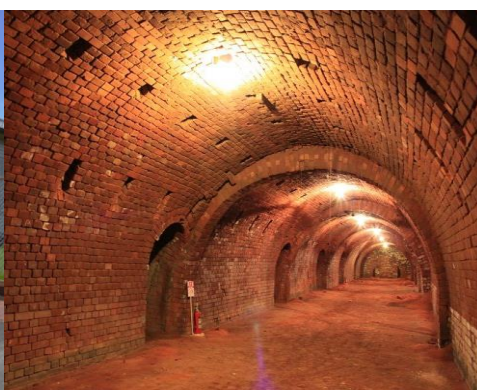
深谷市のレンガと言えば、赤坂迎賓館、東京駅などに使われています。その製造元である、日本煉瓦製造株式会社は、近代的な官庁街や鉄道等の整備を強く推進していた明治政府の意向を受け、明治21年(1888年)に操業を開始しました。当地で製造された煉瓦は、東京駅や東宮御所(現赤坂迎賓館)などに使用されており、日本の近代化に大きく寄与したといえます。しかし、時代とともに煉瓦需要が減少したこと、安価な外国産煉瓦の市場拡大を原因として平成18年(2006年)約120年の歴史に幕を下ろしました。

工場の一部として、「ホフマン輪窯」「旧事務所」「旧変電室」が残っており、国重要文化財となっています。それらは日本煉瓦製造株式会社の事業清算の際に、深谷市に寄贈されることとなり、平成19年度に所有権が深谷市へ移転しました。現在、市ではこれらの施設の保存・活用のための作業を進めています。

ホフマン輪窯は、深谷市の旧煉瓦製造施設ホフマン輪窯6号窯の他には、栃木県下都賀郡野木町、京都府舞鶴市、滋賀県近江八幡市にそれぞれ1基が現存するのみで、全国では4基しか残されていない貴重なものです。



旧事務所



ホフマン輪窯



現工場

～ 郷土料理 ～

深谷には“煮ぼうとう”というご当地グルメがあります。煮ぼうとうは、比較的容易に小麦粉を手に入れることができた土地ならではの工夫と知恵そして、ご当地野菜がたっぷり入った、深谷の郷土料理です。

特徴は、幅広の麺(大よそ幅2.5センチ、厚さ1.5ミリ程度)と、特産である深谷ねぎ、地元で収穫される根菜類をたっぷり使い、生麺の状態から煮込んでいるところです。生麺から煮込むことで、適度なとろみ生まれ、しょうゆで味をつける、深谷の定番メニューです。

深谷出身の明治の実業家・渋沢栄一翁も好んで食べたそうで、今でも栄一翁の命日には、煮ぼうとうの会が催され、煮ぼうとうを食べて遺徳をしのんでいます。また、山梨県では、かぼちゃを入れ味噌を使用し“ほうとう”、群馬県では味噌、醤油を使用し“おっきりこみ”として親しまれています。



～ ふっかちゃん ～

名前は、【ふっか】。愛称は『ふっかちゃん』。性別は時と場合による『ふっかちゃん』。誕生日は平成22年6月28日 ※でも歳はとらない。住所は深谷市仲町11番1号です。ルックスはウサギのようでシカのような「ふっか」という生きもの、地元名産「深谷ねぎ」のしなやかで豪快な角が特徴であり、胸には、市の花「チューリップ」のボタンとてもカワイイ、あま〜いマスクで深谷市の魅力を発信中！そして、性格は、やさしく、まけすぎらい、なのであります。趣味はおさんぽ。好きな食べ物は、肉類全般。特に「深谷和牛」。でも「煮ぼうとう」も大好き！特に夏は、とっても甘いトウモロコシ「味来」にハマる♪好きな場所は深谷駅、緑の王国、アクアパラダイス・パティオ、唐沢堤、中宿歴史公園、鶯ノ瀬公園、ほたるの里公園、セツ梅酒造跡地、深谷シネマ、ふっかちゃん横丁、以上が大好きです。



(担当：飯島)

病院概要

病床数：506床（一般500床・感染症6床）

診療科目：内科 精神科 神経内科 消化器科 循環器科 小児科 外科 呼吸器外科 整形外科 形成外科
脳神経外科 心臓血管外科 小児外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 麻酔科
放射線科 緩和ケア科 歯科口腔外科 救急科（全23診療科）

特殊外来：ペースメーカー外来（循環器科） ストマ外来（外科） 乳腺外来（外科） 喘息外来（小児科）
循環器疾患外来（小児科） てんかん外来（小児科） 新生児外来（小児科） 神経外来（小児科）
慢性疾患外来（小児） ORT外来（眼科） 助産師外来（産婦人科） 静脈外来（心臓血管外科）

職員数：785名

医師数：83名

看護師数：453名

診療放射線技師数：18名（内 男性13名・女性5名）

認定技師取得者数：7名

認定内容：

マンモグラフィ認定技師	2名	胃がんX線検診読影部門B資格検定	1名
放射線治療専門技師	1名	腹部超音波認定技師	1名
放射線治療品質管理士	1名	表在臓器超音波認定技師	1名
X線CT認定技師	1名	第一種放射線取扱主任者	1名
胃がんX線検診技術部門B資格検定	1名		

当直・夜勤体制について

平日：日当直者1名 休祭日：日直者1名、日当直者1名

導入機器

系統	装置名	台数	系統	装置名	台数
一般撮影	WRAD-A80s/10（東芝）	1	ポータブル	PX-100CL(7γ トリツカ)	3
	KO-80G（東芝）	1		T-WALKER 100(7γ トリツカ)	1
	UD150-30（島津）	2		CARTLEX μ（島津）	1
マンモ装置	Senographe2000D（GE）	1	歯科	ALULA（朝日レントゲン）	1
骨密度	DCS-600EXV（日立）	1	パノラマ	HYPER-XCM（朝日レントゲン）	1
X線TV装置 （東芝）	Ultimax-I DREX-U180/03	1	心カテ装置	Innova2100IQSystem（GE）	1
	ZEXIRA DREX-ZX80/P2	1		Advantage Workstation 4.4	1
	Raffine DREX-RF50/02	1	DSA装置	Digitex Premier VF（島津）	1
CT装置	Lightspeed VCT（GE）	1		ZIOSTATION M900 QUADRA（アジ）	1
	Aquilion8（東芝）	1	MRI装置	SignaExciteHdxtHD231.5T（GE）	1
CT用WS	Synapse Vincent（富士）	3			Discovery MR750w（3.0T）（GE）
	AdvantageWorkstation4.5（GE）	1	MRI用WS	Synapse Vincent（富士）	1
	ZIOSTATION System510（アジ）	1		Advantage Workstation 4.4（GE）	1
手術室	OPESCOPE PLENO（島津）	2	核医学	Discovery NM630（GE）	1
放射線治療	CLINAC-21EX（VARIAN）	1	治療計画CT	Optima CT580・16（GE）	1
				Synapse Vincent（富士）	1
CR	CRシステム（コニカ） 読み取り、立位、臥位タイプ	一式	PACS	Centricity Ver.4.02（GE）	1
				医知の蔵（GE）	1

（担当：持田）

最新導入機器の紹介

5年前に他施設に先駆け国内第一号となった画像外部保管「医知の蔵」、そして、平成24年、電子カルテの導入以降に更新されたモダリティーを紹介させていただきます。

*PACS

- PACS 『Centricity Ver.4.02』 (GE社製)
- クラウド型医用画像保管システム 『医知の蔵 Ver.1.0』(GE社製)

当院では2004年よりPACSが稼動しており、年々画像が蓄積され大容量の画像データとなりました。さらに、CT・MR大量画像時代により加速度に増大し続ける大容量の画像データの保管に対して、PACSストレージ容量の枯渇とハードウェアの老朽化の問題を解決しなければなりません。そこでPACSの更新にあたり、この問題を解決するため2012年より新たに外部データセンターを取り入れたシステムを導入することにより、設備的な問題や将来的な課題に対しても対応することが可能となりました。

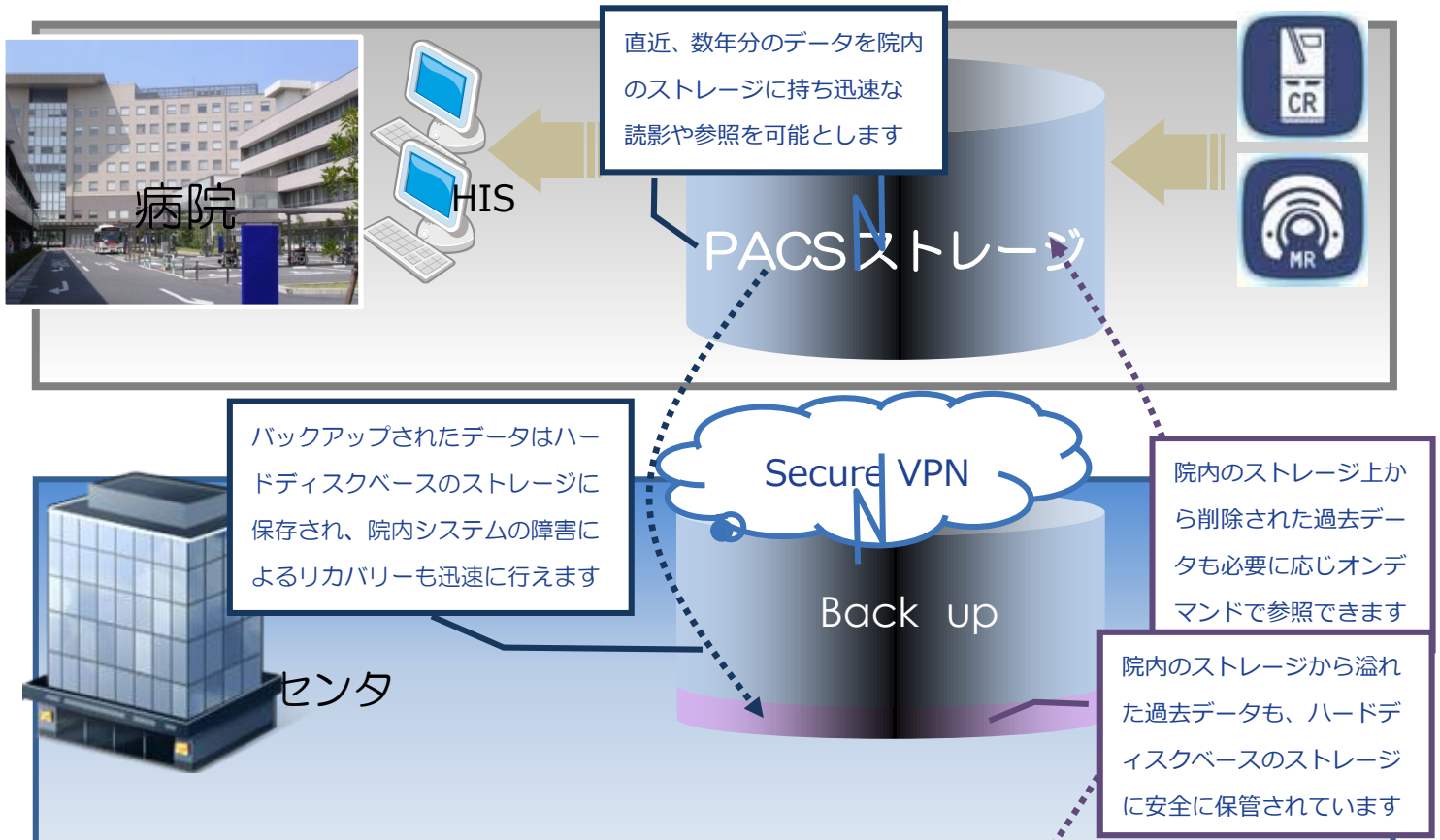
外部データセンターを併用するシステム“医知の蔵”を利用することで医療機関が得られる最大のメリットは、“コスト”と“品質”という、相反する2つの要素を同時に満たすことができる点にあります。初期投資を抑え、管理人件費・電気・空調・スペースなどを効率化してコストを抑制する一方で、品質に関しては、災害対策やセキュアなネットワーク、冗長構成やログ管理など、3省庁/4ガイドラインの対象部分が要求する項目をすべて満たす、安心なサービスが受けられることは、大切な診療データを外部保管する際に最も重要な点であります。

しかしながら、外部保管のストレージ容量は、年々膨らみ続けるため画像保管経費も逡増しています。そこで、外部保管システム“医知の蔵”に新たに追加されたシステムソリューション、イメージライフサイクル管理(ILM)(*)の性能を発揮させることで、データ管理者の負担を軽減しながら画像保管経費の削減が図れております。

*Image Lifecycle Management (ILM) とは・・・

外部ストレージの画像データを経年期間・モダリティーなど施設ごとの重要度に応じて、自動的に画像を圧縮・削除してくれる。使用頻度の少ないデータを適切に圧縮することで、運用に影響しない範囲でコストを抑えてくれる効率的に管理・運用するシステムソリューション。

深谷赤十字病院 画像配信(PACS)システムの概要



(担当：富田)

X線TV装置

平成24年のフィルムレス化に伴い、3台のX線TV装置を更新しました。東芝社製のグレードの異なる機種『Ultimax-1 DREX-U180』『ZEXIRA DREX-ZX80』『Raffine DREX-RF50』を導入し、検査目的や患者の状態によって使い分けをしています。

Raffineは一般的な造影検査に加えて泌尿器科の検査に対応できる構成、ZEXIRAは消化管撮影を中心に幅広い検査で使用する汎用性の高い構成、ultimax-1では内視鏡併用検査に特化した構成となっています。なかでも、内視鏡特化型のTV室では検査時の医師のストレス軽減や手技の効率化をコンセプトに医師の要望を取り入れた構成となっています。内視鏡/透視同時録画システム、天井走行3面モニター、検査室内外の多目的大型モニターを導入し、スタッフ間の意思疎通や検査前後の検討やカンファレンス、患者様への説明、研究発表への利用など幅広い場面で有効活用されています。

また、長尺張り合わせ機能を搭載したワークステーションを導入し、それまでフィルム-スクリーンで撮影していた長尺撮影は、X線TV室でのデジタル撮影可能となりました。これによって当院ではマンモグラフィを除いたフィルムレス化へと移行しました。



(担当：小林)

MR I 装置

MR検査は、2台の新しいMR装置で業務を行っています。

1台目が平成27年4月よりアップグレードされた1.5T装置『Signa Excite HDXT HD23』、2台目が同年7月より3更新された3T装置『Discovery MR750W』が稼働しております。どちらの装置もGE社の最上位機種であり、今までの装置と比較し、より高性能となり、薄いスライスでの高分解能な画像を撮像する事が可能となりました。その為、診療各科の期待も大きく日々プレッシャーを感じながら業務を行っています。

現時点でのMR担当技師は6名、事務員1名(半日)、日常業務は2~3人で行っています。2台装置の使い分けは、金属などのインプラント、整形領域、小児、脳ドックなどで分けていますが、一長一短ありますのでその辺を考慮しながら装置の選択をしています。

3T装置の特徴である「サイレントスキャン」は、すべてのシーケンスに対応ではないため、ほとんどが小児用の使用となっています。FOCUS(局所選択励起法)は、拡散強調画像で多用しています。

その他、躯幹領域の非造影MRアンギオ、頭部非造影パーフェュージョン3DASL、MRS(スペクトロスコピー)、拡散テンソル画像(DTI)、心臓領域(心筋のみ)など比較的簡便にできる様になり依頼に対応しています。検診の脳ドック、地域医療連携支援病院における共同利用件数も増えています。

MR検査において、医療安全はとても重要な項目であり、安全管理についての講習会などを定期的に行い、MR

医療事故ゼロを目指しています。

この2台の装置を最大限活用し患者さまにやさしい検査、そして診療の役に立つ高画質の画像を提供出来る様、MR担当スタッフ一同業務に取り組んでいます。



(担当：浅見)

RI装置

平成27年5月に、GE社製2検出器ガンマカメラ『Discovery NM 630』を導入致しました。GE社最新の装置で、新たに開発されたElite NXT検出器とEvolutionにより、撮像時間の短縮と高画質化が可能になった装置です。当院でも骨シンチや脳血流シンチなどで時間短縮をしています。コリメータは標準のLEHRとMEGPに加えELEGPも用意してありますので、1123を使った検査にも高画質の撮像ができます。

データ処理装置(ワークステーション)は、Xeleris V3.0が導入されました。核医学専用のワークステーションで、全身シンチをはじめSPECTなども簡単に解析、PACSへの転送ができます。全身のWholebodyとSPOT検査対応のEvolutionをもちいて、骨シンチやガリウムシンチの解析を行い、Evolution for Cardiacでは心筋SPECTの解析ができます。

他にもDatScanの解析が全自動でできるDatQUANTや、肺換気、肺血流用のLungAnalysis等の各検査対応のソフトがインストールされており、解析後の画像は以前より画質が良くなりました。

当院では、患者さんが入室してから退室するまで注意深く見守り、事故の起きないような環境で安心して検査を受けてもらえるよう、日々の業務に取り組んでいます。



(担当：清水)

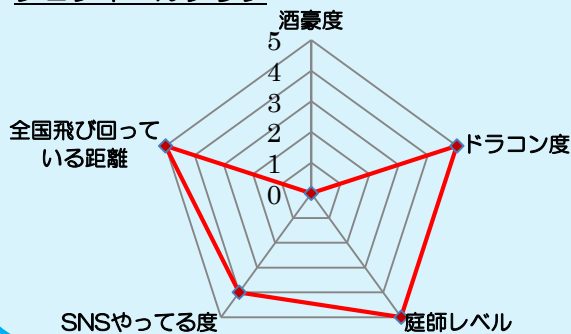
最後に当院のスタッフ紹介です。

プロフィールグラフは、若手スタッフがそれぞれの個性に合った項目を任意に選択、採点してみました。それぞれの項目に注目していただくと、その個性が際立ちます。

(担当：柏瀬・登坂)

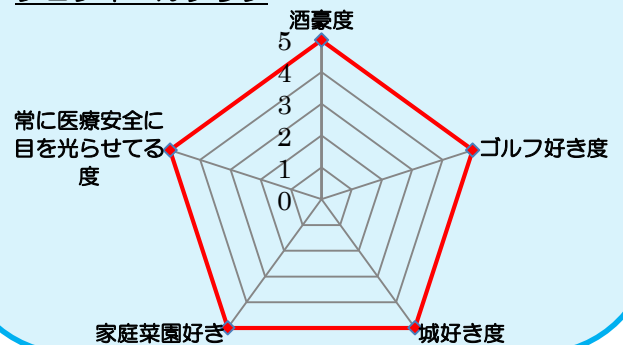
清水 文孝 (技師長)

- 技師歴・・・38年
- 主なモダリティ・・・管理、RI
- 趣味、特技・・・ゴルフ等のスポーツ全般
- 一言・・・カンレキ！を迎えてもまだまだ青春！
若い者には負けないぞ！（強がり）
- プロフィールグラフ



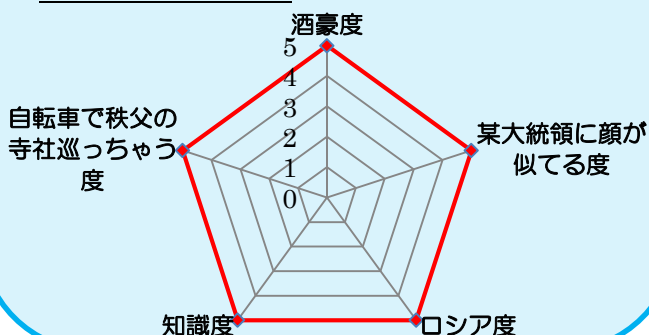
中山 進 (課長)

- 技師歴・・・34年
- 主なモダリティ・・・TV,管理
- 趣味、特技・・・ゴルフ
- 一言・・・若手技師のレベルアップの為に
いろいろな業務を早めに体験してもらっています。
- プロフィールグラフ



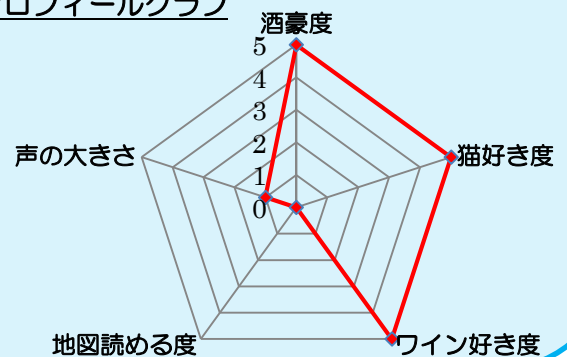
飯島 秀信 (課長)

- 技師歴・・・32年
- 主なモダリティ・・・一般,TV,パントモ etc...
- 趣味、特技・・・神社仏閣巡り、自転車
- 一言・・・医療事故ゼロを目指し、啓蒙し続けよう
と日々心掛けてます。
- プロフィールグラフ



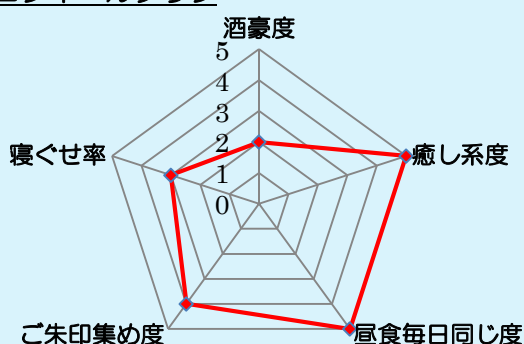
青木 薫子 (課長)

- 技師歴・・・26年
- 主なモダリティ・・・治療
- 趣味、特技・・・読書、音楽、猫と昼寝
- 一言・・・とりあえずタフです。
- プロフィールグラフ



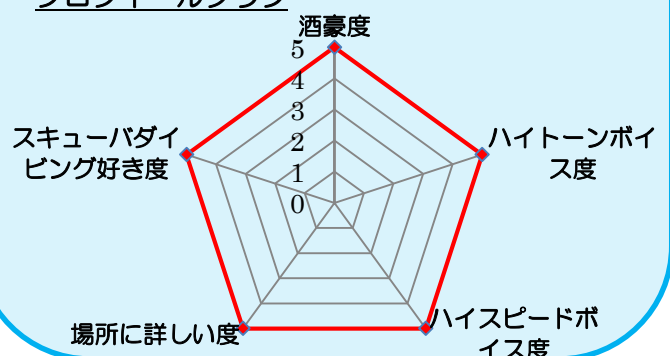
笠井 久幸 (係長)

- 技師歴・・・34年
- 主なモダリティ・・・一般,MRI,angio
- 趣味、特技・・・お寺、神社参り
- 一言・・・京都、奈良で待ってます。
ウォーキングしましょう。
- プロフィールグラフ



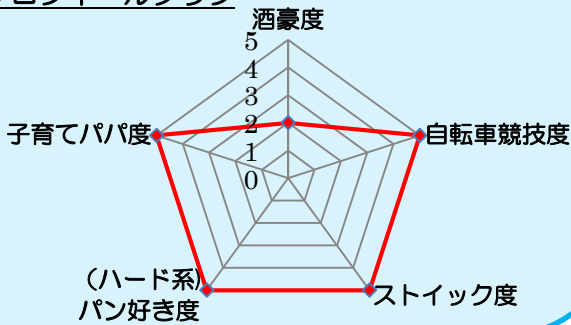
浅見 肇 (係長)

- 技師歴・・・26年
- 主なモダリティ・・・MRI
- 趣味、特技・・・寺社巡り
- 一言・・・新しいMR装置の刺激を受け、錆び付いた頭に油を注ぎながら業務を行っています。
- プロフィールグラフ



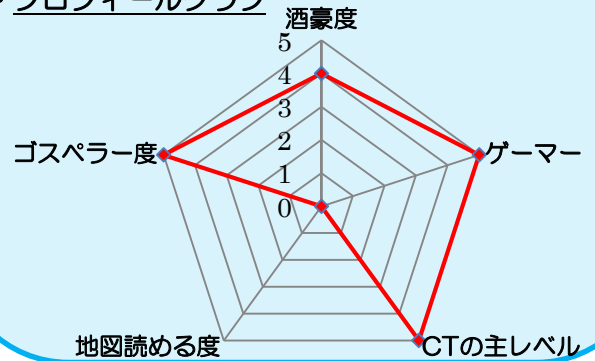
持田 雅明 (係長)

- 技師歴・・・25年
- 主なモダリティ・・・治療
- 趣味、特技・・・自転車競技
- 一言・・・昭和43生 身長165cm
体重51kg 体脂肪率8% 安静時心拍数40
最大心拍数195 VO2max 65
- プロフィールグラフ



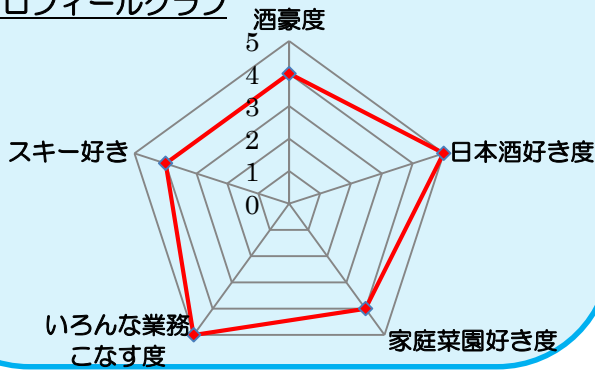
齋藤 幸夫 (係長)

- 技師歴・・・21年
- 主なモダリティ・・・CT,WS
- 趣味、特技・・・ゴスペル、ピアノ、モンハン
- 一言・・・俺を誰だと思ってるんだ！
齋藤さんです。…正解！！
- プロフィールグラフ



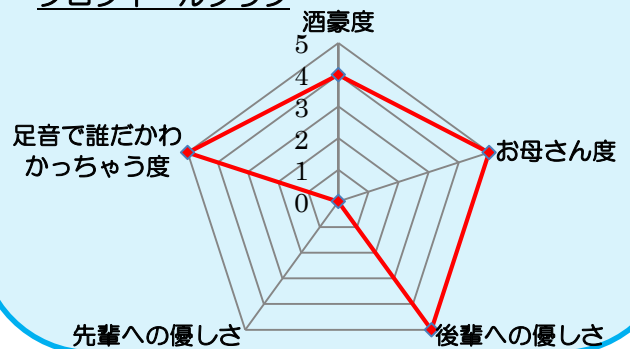
成川 充雄

- 技師歴・・・23年
- 主なモダリティ・・・一般,CT,MRI
- 趣味、特技・・・ガーデニング、スキー、利き酒
- 一言・・・冷酒でうまい日本酒の銘柄を
教えてください。
- プロフィールグラフ



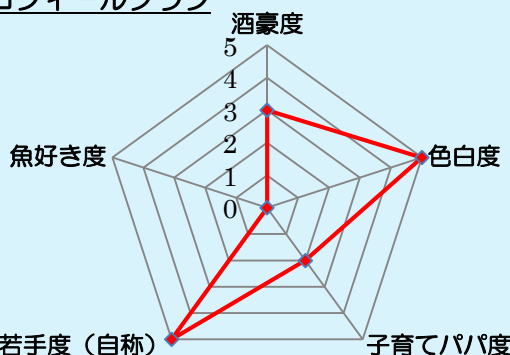
富田 欣治

- 技師歴・・・21年
- 主なモダリティ・・・MRI、PACS
- 趣味、特技・・・貯蓄
- 一言・・・先輩には厳しく！
後輩には優しく！
- プロフィールグラフ



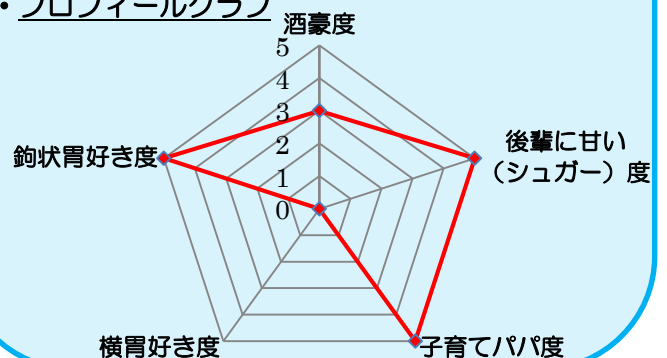
清水 邦昭

- 技師歴・・・18年
- 主なモダリティ・・・一般,RI,MRI
- 趣味、特技・・・旅行、サッカー観戦
- 一言・・・やっと子供に手がからなくなって
きたので自分の時間が…
- プロフィールグラフ



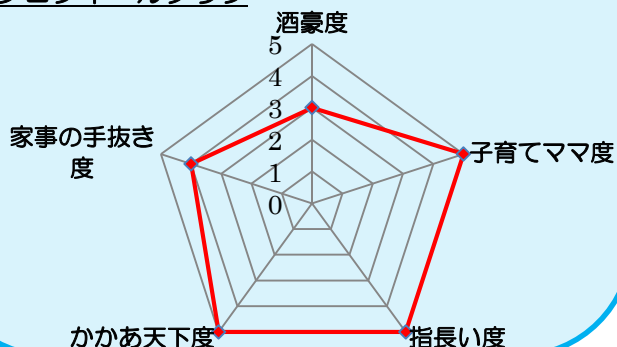
小林 茂幸

- 技師歴・・・14年
- 主なモダリティ・・・一般,TV
- 趣味、特技・・・フットサル、育児
- 一言・・・育児中につきフットサル封印中…
- プロフィールグラフ



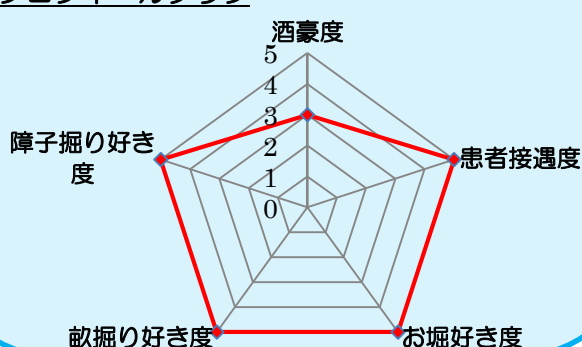
高柳 幸恵

- 技師歴・・・11年
- 主なモダリティ・・・一般,MMG
- 趣味、特技・・・子育て、子供の寝かしつけ
- 一言・・・2人産み終えて戻ってきました。
妊婦さんと子どもの検査は任せてください！！
- プロフィールグラフ



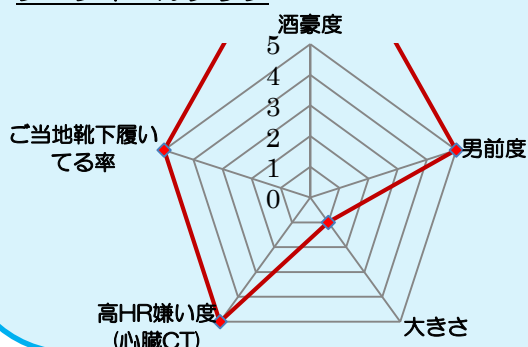
成田 麻美

- 技師歴・・・6年
- 主なモダリティ・・・一般,CT,治療
- 趣味、特技・・・旅行(城跡、温泉巡り)
- 一言・・・学校の先生もします。
上手に授業できるようになりたい…
- プロフィールグラフ



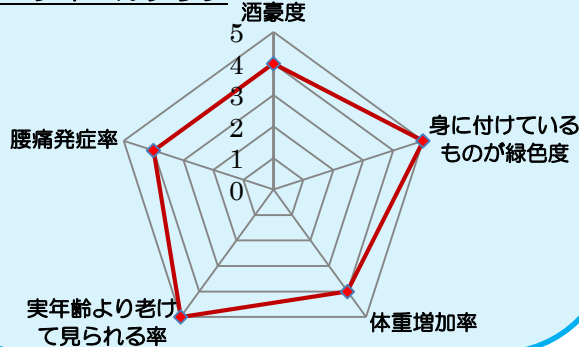
坂本 里紗

- 技師歴・・・5年
- 主なモダリティ・・・MMG,CT,治療
- 趣味、特技・・・晩酌しながらDVD鑑賞
- 一言・・・画像診断部門と放射線治療部門の両方に携わり奮闘中です。
- プロフィールグラフ



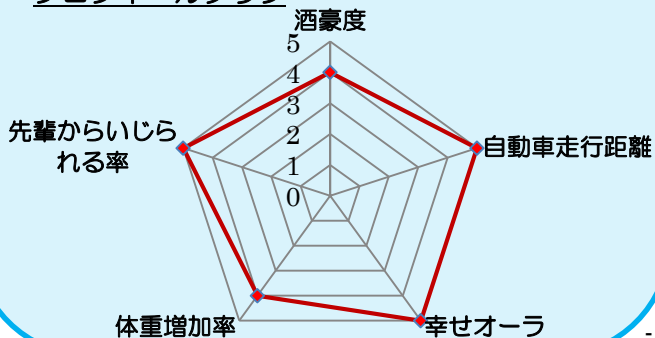
柏瀬 義倫

- 技師歴・・・3年
- 主なモダリティ・・・CT,TV
- 趣味、特技・・・カメラ、スノーボード
- 一言・・・胃透視始めました！検査する方を毎日グルグルまわしています。
- プロフィールグラフ



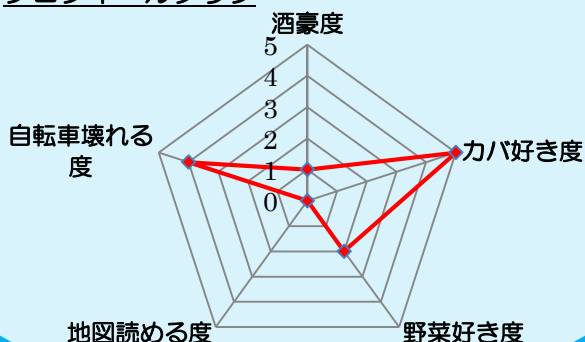
登坂 崇史

- 技師歴・・・2年
- 主なモダリティ・・・MRI,ポータブル
- 趣味、特技・・・旅行、野球観戦
- 一言・・・愛車のフィットでどこまでも…。
自動車で全国各地を巡るのが夢です。
- プロフィールグラフ



小島 萌

- 技師歴・・・1年
- 主なモダリティ・・・一般,MMG
- 趣味、特技・・・美味しいものを“見る”こと
- 一言・・・ちょっと野菜を食べる様にします。
- プロフィールグラフ



【清水技師長還暦祝いにて H.27.11】

